



2021年10月28日
京都鉄道博物館

京都鉄道博物館で学ぼう！SDGs！ 「SDGs学習プログラム」詳細のお知らせ

京都鉄道博物館では、持続可能な社会を作り守っていくために、ひとりひとりが取り組むべき課題「SDGs:持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の普及活動として、新たなSDGsプロジェクト『京都鉄道博物館で学ぼう！SDGs！』を立ち上げました。
その中の取り組みの1つである、SDGs学習プログラムの詳細が決まりましたのでお知らせいたします。



京都鉄道博物館は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



- 1. 申込開始日**
2021年12月2日(木)～
- 2. 受講開始日**
2022年4月1日(金)～
- 3. 対象**
小学校中学年～中学校までの学校団体 推奨
- 4. 料金**
入館料のみ(※SDGs学習プログラム受講に関しては無料)
- 5. 申込方法と予約の流れ**
当館ホームページの「団体申込書(PDF)」を印刷し、必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にてお申込み下さい。
 - ①申込期間 実施希望日の6ヶ月前～2ヶ月前まで。
 - ②申込方法 当館ホームページ、『京都鉄道博物館で学ぼう！SDGs！』内の「団体入館申込書(PDF)」を印刷し、必要事項を記入のうえ、オプションのSDGs欄にも必要事項を記入いただきFAXまたは郵送にてお申込み下さい。
※ホームページ『京都鉄道博物館で学ぼう！SDGs！』の開設は12月2日(木)予定です。
 - ③予約状況確認 「団体入館申込書」到着後、ご希望の日時でSDGs学習プログラムがご予約頂けるか確認をします。 ※SDGs学習プログラムは1日に実施できる件数を定めています。
 - ④予約確定 申込みいただいてから3営業日以内に日程の確認を行い、「予約確定印」を押した「団体予約申込書」をFAXにて返送します。
 - ⑤予約完了 FAXが届いた段階で、団体予約及びSDGs学習プログラム申込が完了です。
※中級編「さくら」・上級編「みずほ」をお申込みいただいた団体様については、予約確定後、事前学習や班分けなどについてのアンケートにご協力をお願いします。アンケート返送後、博物館担当者から直接お電話またはメールでご連絡します。

6. SDGs 学習プログラムコース

京都鉄道博物館では、入門編から上級編まで選べる4種類のSDGs学習プログラムのコースをご用意しています。

①入門編

クイズ形式のワークシートを使い、館内を自由に見学しながら鉄道とSDGsの関係を探しながら、手軽に学べるコース！

- 【所要時間】 約30分
- 【定員】 なし
- 【内容】 クイズ形式のワークシートを使った館内自由見学
- 【実施可能時期】 月～金曜日（休館日：水曜除く）

②初級編

博物館スタッフによるプチ講座がついた、SDGsについて学び始めたい子どもたちにおすすめコース！

- 【所要時間】 約40分
- 【定員】 20～40名
- 【内容】 ・展示場で博物館スタッフによるプチ講座（10分）
・クイズ形式のワークシートを使った館内自由見学（約30分）
- 【実施可能時期】 月～金曜日（休館日：水曜日除く）
※祝日、春休み（3月25日～4月7日）、夏休み（7月21日～8月31日）、年末年始（12月30日～1月1日）を除く。
- 【集合場所】 本館1階3車両前

③中級編「さくら」

SDGsが学べる講座とワークシートを使って館内を見学するグループワークで学習するコース！

- 【所要時間】 約60分
- 【定員】 20～40名程度
- 【内容】 ・SDGs講座（20分）
・ワークシートを使いながら館内を見学するグループワーク（30分）
・終わりの会（10分）
- 【実施可能時期】 月～金曜日（休館日：水曜日除く）
※祝日、春休み（3月25日～4月7日）、夏休み（7月21日～8月31日）、年末年始（12月30日～1月1日）を除く。
- 【集合場所】 本館1階3車両前

④上級編「みずほ」

解説から発表・まとめまでを京都鉄道博物館のスタッフがしっかりサポート！学校の「総合的な学習の時間」にもしっかり対応したコース！

- 【所要時間】 約90分
- 【定員】 20～40名程度
- 【内容】 ・SDGs講座（20分）
・ワークシートを使ったグループワーク（40分）
・発表とまとめ（30分）
- 【実施可能期間】 月～金曜日（休館日：水曜日除く）
※祝日、春休み（3月25日～4月7日）、夏休み（7月21日～8月31日）、年末年始（12月30日～1月1日）を除く。
- 【集合場所】 本館1階3車両前

【SDGsとは】

SDGs:持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals) は、「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを原則に、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で採択されました。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

ご来館のお客様へ

- ・新型コロナウイルス感染症対策のため、中止や閉鎖を継続している場所がございます。
- ・検温、マスク着用、手指のアルコール消毒等のご協力をお願いいたします。
- ・「京都市新型コロナあんしん追跡サービス」を導入しています。厚生労働省アプリと合わせて、来館時に、QRコードで登録をお願いします。

※詳細は当館公式HPをご覧ください。